

実験廃液の貯留スキーム

実験廃液〔教育・研究等で発生した液体状廃棄物〕

「教育・研究等で発生した化学物質を含む**実験廃液**」と「実験廃液が入っていた容器の**すすぎ液**」は実験廃液として扱います。



〈容器洗浄の注意点〉
有害溶媒*の入っていた容器は、メタノールかアセトンですすいでください。詳しくは「洗浄マニュアル」を参照してください。

※有害溶媒：トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン(いずれかを含有する実験廃液)
※実験廃液の貯留時に固体が混ざっている場合は、ろ過してから排出すること。 ※実験廃液を排出する際は、pHを試験紙などで調べること。
※実験廃液の貯留には各種類指定の10L又は20Lいずれかの白色ポリエチレン容器に貯留すること。

次の化学物質は収集できません

環境安全センターに問い合わせして下さい

火薬類、麻薬、放射性物質を含む実験廃液、感染性を有するおそれのある実験廃液

〈洗浄マニュアル〉

熊本大学環境安全センターHP > 3R・廃棄物 > 活動(実験系)

有害物質を含まないか？

有害物質とは

- MSDSの「廃棄上の注意」で下水に流せないもの
- 化学物質に関する法令に該当するもの(化学物質管理規則等で指定されている法律を参考)
- 有害性・危険性の有無の判断ができないもの
- pHが5以下、9以上のもの

有害物質を含む

有害物質を含まない

無害化できるか？

● 中和

無害化処理をする

下水道

特別廃液に該当するか？

YES

シアン系廃液

10L

シアン化物、重金属のシアン錯塩などのシアン化合物の実験廃液はアルカリ性(pH10.5以上)にして貯留

シアンを含むか？

YES

無機水銀を含むか？

YES

水銀系廃液

10L

水銀化合物のうち、水銀のシアン化合物を除く実験廃液 当該シアン化合物は、シアン系に貯留

特別廃液

10L

有機化合物が混入した重金属廃液、オスミウム、タリウム、ベリリウム、有機リン化合物、有機水銀化合物、PCB、ダイオキシン、フッ素化合物のいずれかを含有する実験廃液又は濃酸(例:6Nより濃い塩酸)濃アルカリ(例:6Nより濃い水酸化ナトリウム)

それぞれ個別に貯留すること

〔特殊処理〕

水銀以外の重金属を含むか？ または pHは5以下、pHは9以上か？

NO

YES

有害溶媒を含むか？

有害溶媒廃液

10L

トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサンのいずれかを含有する実験廃液

特殊引火物か？

特殊引火物

10L

1気圧において、発火点が100度以下のもの又は引火点が零下20度以下で沸点が40度以下のもの(消防法上、実験室当たり10Lまでしか保管できない。例:ジエチルエーテル、二硫化炭素、アセトアルデヒド、酸化プロピレン)を含有する実験廃液

廃油または粘性があるか？

廃油

10L

重油、機械油、動植物油などの粘性のある実験廃液(軽油・灯油は可燃性廃液へ)

可燃性物質を成分として40%以上含むか？

可燃性廃液

10L

可燃性液体・引火性液体(有害溶媒廃液・特殊引火物・廃油を除く)を40%以上含有する実験廃液

NO

難燃性廃液

10L

可燃性液体・引火性液体(有害溶媒廃液・特殊引火物・廃油を除く)を40%以下含有する実験廃液

〔焼却処理〕

有害重金属を含むか？

有害重金属廃液

20L

クロム、ヒ素、セレン、カドミウム、鉛のいずれかを含有する実験廃液

重金属を含むか？

重金属廃液

20L

重金属を含有する実験廃液(有害重金属廃液、水銀系廃液、特別廃液に該当するものを除く)

写真現像液か？

写真現像液

20L

写真の現像で用いた実験廃液

写真定着液か？

写真定着液

20L

写真の定着作業で用いた実験廃液

pHは9以上か？

アルカリ廃液

20L

pH 9 以上のアルカリ性実験廃液

pHは5以下か？

酸廃液

20L

pH 5 以下の酸性実験廃液

〔還元・中和・凝集沈殿〕→ 焼却処理